



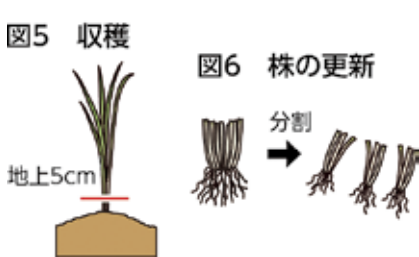
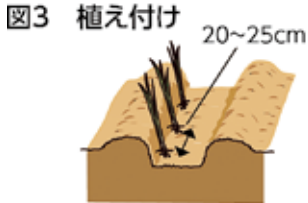
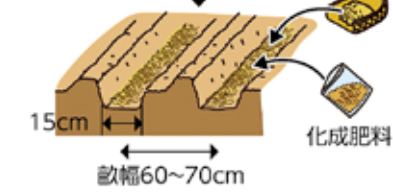
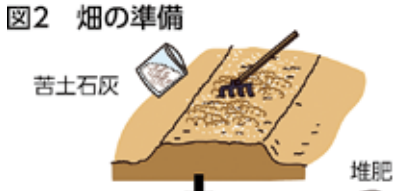
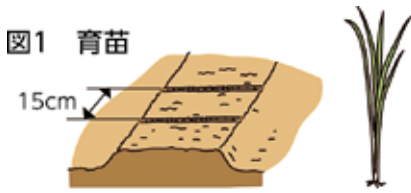
あなたも
チャレンジ

家庭菜園



園芸研究家
成松次郎

ニラ 長い期間収穫を楽しむ



春(3、4月に種まきし、育苗して、6、7月に植え付け、翌年の春に秋に収穫します。乾燥する場所以外はどんな土地にも育ち、半日陰でも大丈夫です。

【育苗】

1平方m当たり化成肥料(NPK各成分14%程度)100gと堆肥1kgを施し、土をよく混ぜておきます。幅70cm程度の苗床を作り、条間15cm、1cm間隔にすじまきします(図1)。発芽後、密生した所を間引き、草丈25cm程度まで育てます。

【畑の準備】

植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝幅60~70cmとし、深さ20cm、幅15cmに掘り下げます。元肥は植え溝1m当たり化成肥料50g程度、堆肥1kgを施し、土を掛けておきます(図2)。

【植え付け】

苗は根を傷めずに掘り取り、株間20~25cm間隔で1カ所3、4本をまとめて植え付けます(図3)。

【追肥・中耕・とう摘み】

植え付けの年は9、10月に月1回追肥をします。1回の追肥量は畝1m当たり化成肥料30g程度とし、この際に中耕を行います(図4)。2年目以降は春先と、収穫後に同量を

【病害虫防除】

新芽に付きやすいアブラムシには「エコピタ液剤」「スタークル顆粒水和剤」などの登録農薬で防除します。

【収穫】

翌年4月から10月にかけて収穫できます。草丈35cm程度に伸びた頃、地上5cm程度の部分で刈り取り収穫をします(図5)。1年に3、4回収穫できます。

【株の更新】

3、4年は同じ畑で栽培できますが、密生し葉幅が狭くなってきたら、春に株を更新します。株を掘り取り、分割して3芽ずつまとめて植え直します(図6)。

与えます。なお、植え付けの2年目以降は夏になると、とう立ちするため早めに蕾(つぼみ)を摘み取ります。

アブラムシにもよく効く! 絡めてふさいでピッタリ防除、環境にやさしい農薬(殺虫剤)

エコピタ液剤

種類名:還元澱粉糖化物液剤
性状:無色透明水溶性液体
毒物:普通物

※普通物とは毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称です。

使用前には登録内容などラベルをよく読んでご使用ください

1ℓ入 2,024円(税込)

かんきつを含む果樹類、野菜類、花卉類・観葉植物等、広範囲な作物に使用できます!

- 還元水あめ(還元澱粉糖化物)を有効成分とする人畜に安全性の高い薬剤。また、日本農林規格(有機JAS)適合資材。
- 有機農産物や特別栽培農産物にも使える。
- 本剤の殺虫効果は、薬剤が害虫の気門を塞ぐことによって効果を発現するため、薬剤抵抗性を発達させるおそれはほとんどない。
- ミツバチ等の訪花昆虫に対する安全性が高く、天敵類の活動にも影響が少ない。

ご注文・お問い合わせは 各支店 または 購買課(☎63-2102)へ

好評発売中!

